

資産運用・相続特集

週刊文春

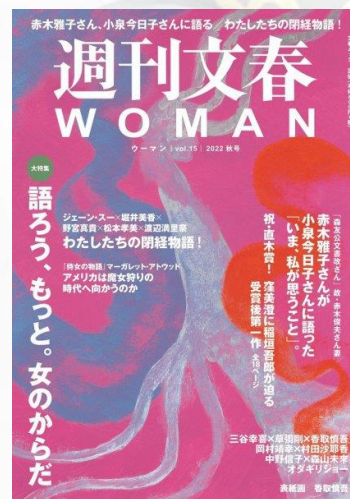
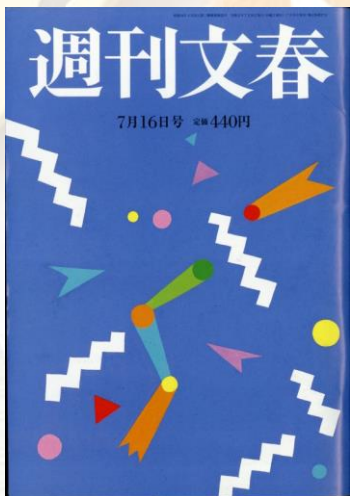
2024年 6月27日発売
(7月4日号)

週刊文春

W O M A N

2024年 6月20日発売 (夏号)

文春オンライン



1.はじめに・企画概要

ウクライナや中東の紛争の長期化、中国と台湾、アメリカと中国の国際的対立など世界情勢が金融市場に多大な影響を与え、日本でも為替・株式市場の動向に注目が集まる中、資産運用における信頼できる情報が一層求められるようになっていきます。

本企画では、資産運用特集の冒頭で、著名投資家やファイナンシャルプランナーを起用し、ハイリスク時代でも一喜一憂しない資産運用の心構えや、おすすめの投資商品・サービスなどを提案します。相続特集では、近年話題の相続税・贈与税の一本化など、今後の相続税制の見通しを踏まえたうえで、具体的な対策法を専門家に伺います。それぞれの企画に続く形で広告展開が可能です。

また、企画末尾のはがき、ならびに月間4億PVを誇る[文春オンライン](#)内フォームにて、読者からの資料請求が可能な企画です。

また、今回限りの特別サービスとして、2ページのティアアップ広告出稿をいただいたお客様に、[「文春オンライン」への転載](#)（2週間期間保証）[を無料で提供いたします。](#)ぜひこの機会に貴社の広報宣伝活動の一環としてご活用賜りますと幸いです。



2. 媒体特性

週刊文春

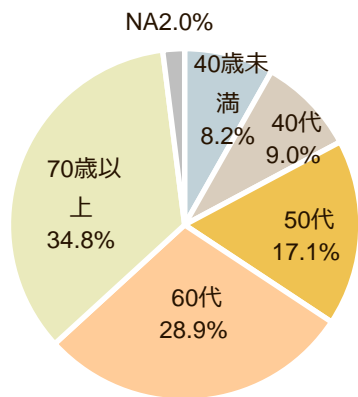
- ・ 週刊文春は18年連続週刊誌実売No.1。他の月刊誌・ビジネス誌などを大きく上回る50万部の発行部数を誇ります(2003年下期～2021年下期)。
- ・ 誌面についたはがきや、文春オンラインのフォームより資料請求が可能。ご出稿社様1社あたり、平均100件の資料請求（読者個人データ）が届きます。

文春オンライン

- ・ 月間ページビュー4億1395万、月間UU5346万を誇る、国内有数のニュースメディアです。
- ・ 圧倒的なリーチと、スマホフレンドリーなレイアウトで、しっかりと面白くコンテンツを読ませます。
- ・ 誌面タイアップの内容をWebにも展開することで、リーズナブルに幅広い世代へリーチが可能です。

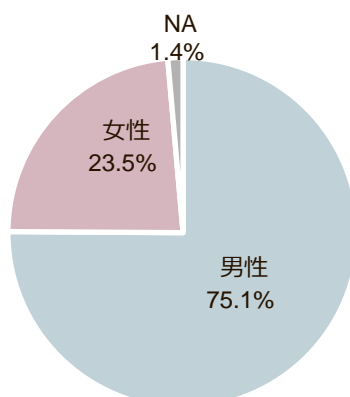
3. 読者属性

年齢層



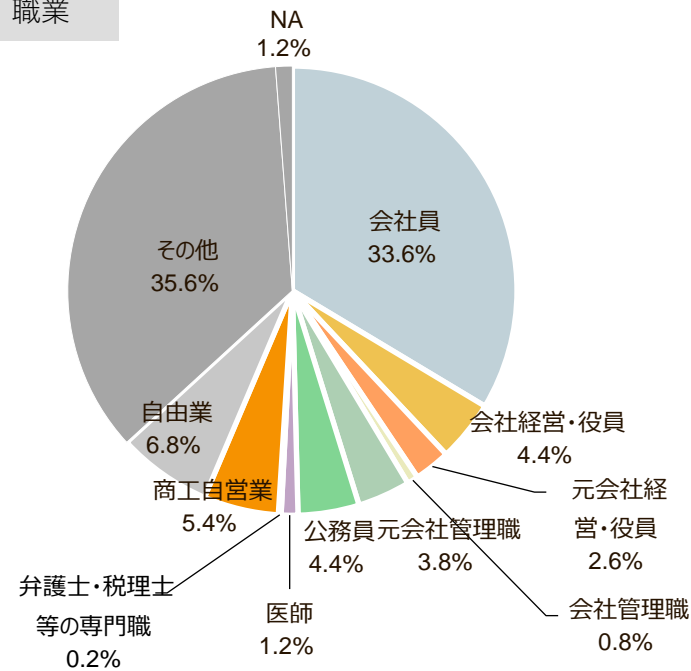
老後2000万円問題を目前に、退職金の運用・老後資金の安定運用などに関心が高く、相続経験も増える50代以上の世代が中心です

男女比



週刊文春全体の読者層は男女比は6：4ですが、当企画への資料請求者は4分の3が男性です

職業



経営者・役員や医師、弁護士など士業の愛読者も多く社会的地位が高い読者層です

新幹線・グリーン車利用者の購読雑誌Top5

1位	週刊文春	20.4%
2位	文藝春秋	17.9%
2位	AERA	17.9%
4位	週刊ダイヤモンド	16.1%
5位	週刊東洋経済	14.9%

※楽天リサーチ調べ

医師がよく読む雑誌Top5

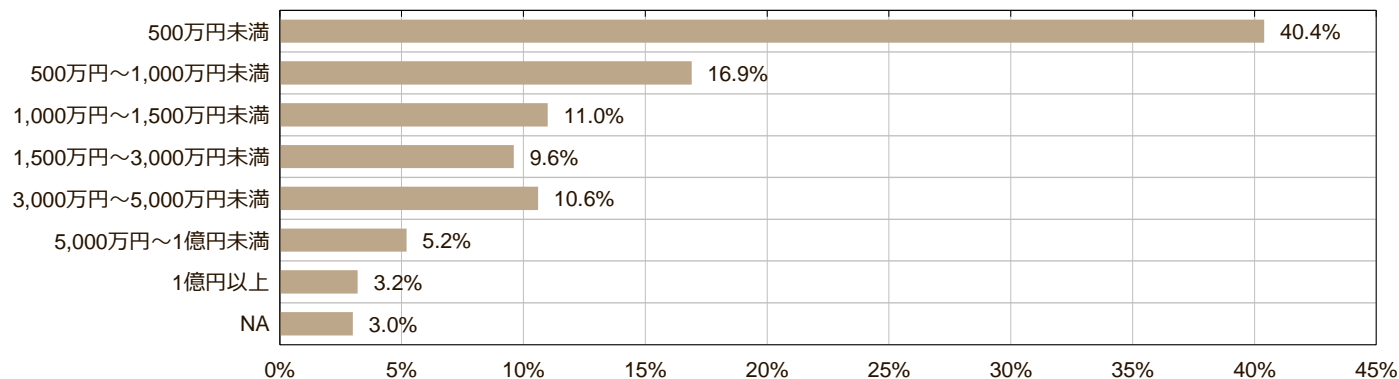
1位	日経メディカル	31%
2位	メディカルトリビューン	30%
3位	日本医師会雑誌	27%
4位	週刊文春	13%
5位	日本医事新報	7%

※Doctor Media Research 2016より

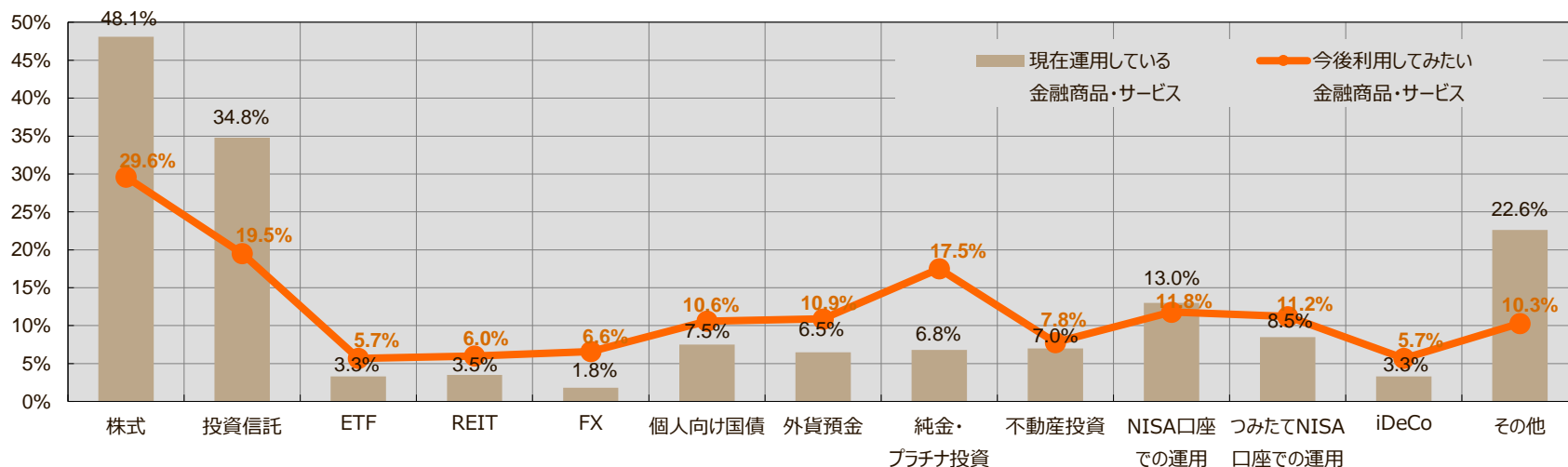
3. 読者属性

貯蓄額

約半数の読者が1,000万円以上の貯蓄を持ち、5,000万円以上の貯蓄をもつ読者も8.4%います



関心のある投資商品

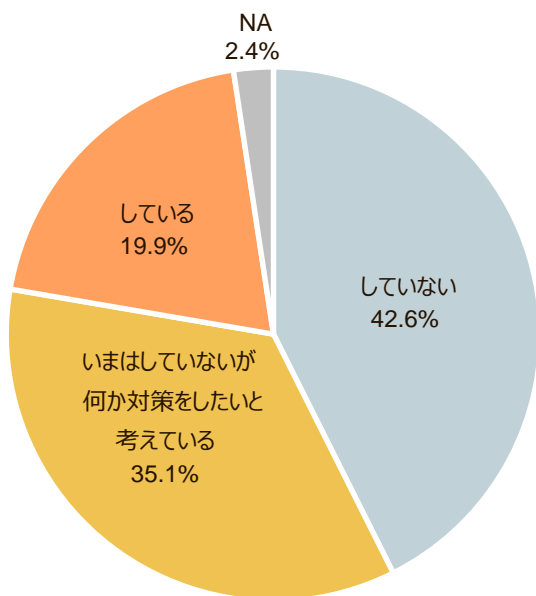


全体的に投資へのリテラシーが高く、特に株式投資、不動産投資、純金投資への経験値・関心が高くなっています。

4.投資・相続への興味関心

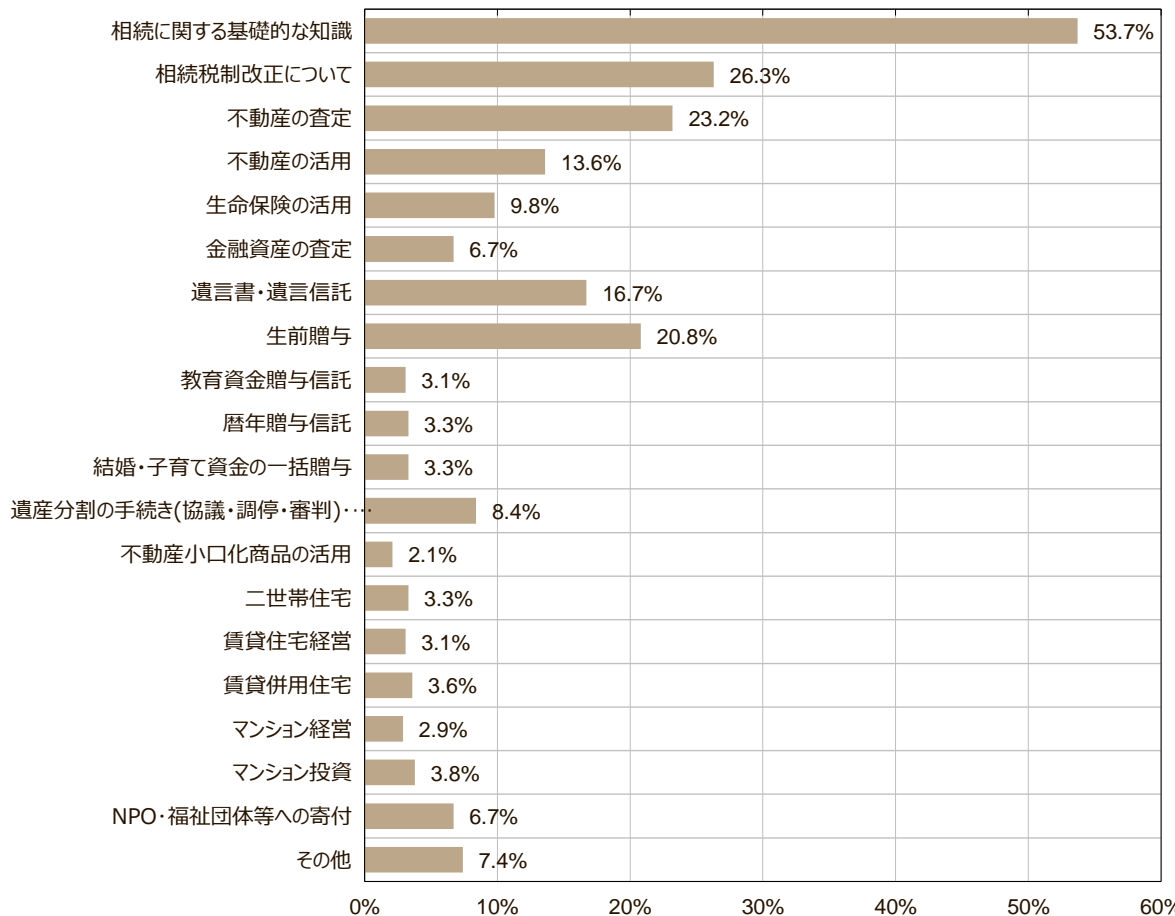
相続関連で関心のあるトピック

相続対策の有無



相続対策を具体的に考えている読者が55%

税制や基本的の知識以外では不動産に関する相続対策や遺言・生存贈与・遺産分割に関心高



5.料金・〆切

週刊文春・週刊文春WOMANの
2誌セット料金もご相談下さい。

スペース	企画特別料金	通常料金
カラー1P純広告	180万円	185万円
カラー1Pタイアップ	200万円	225万円
カラー2P純広告	350万円	370万円
カラー1Pタイアップ+1P純広告	370万円	410万円
カラー2Pタイアップ	390万円	430万円

6月27日発売号限定「資産運用・相続特集」特別条件
タイアップ広告2Pを企画料金でご出稿のお客様に
文春オンライン転載（2週間期間保証）を無料でご提供します！

純広告オーダー〆切：
5月24日（金）

タイアップオーダー〆切：
5月10日（金）

※タイアップの進行スケジュールは別途ご提案します。

お問い合わせ

株式会社文藝春秋メディア事業部
TEL.090-3257-5597

<https://www.bunshun.co.jp/ads/>
(担当：青木 t-aoki@bunshun.co.jp)

週刊文春
W O M A N

文春オンライン

2024年 6月20日発売
(夏号)

資産運用・相続特集



1.はじめに・企画概要

『週刊文春WOMAN』は『週刊文春』の女性版として2018年12月に創刊した、年4回刊行の雑誌です。平均発行部数は7万部。幅広い世代の女性たちに読まれています。中でもメインとなる読者は40代～60代で、資産運用や相続への関心も高いです。過去号でも下記テーマで編集特集をし、大きな反響がありました。「女の一生100年って!？」年収1,000万円世帯でも苦しい老後が。長生きリスクを経らす老後資金づくり (2020年春号) / 「女の死後の手続きはどこが違うのか? Part1女の墓準備 これが正解!嘘と本当 / Part2妻が得する令和の最新・相続術」 (2019年夏号) / 1億総株主時代の「初心者でも失敗しない投資術」って? (2022年冬号)

本企画では特集の冒頭で、著名投資家やファイナンシャルプランナーを起用し、女性が不安を抱える老後の資金づくりや、資産運用の心構え、おすすめの投資商品などを解説します。その記事に続く形で広告展開が可能です。

また、企画末尾のはがき、ならびに月間4億PVを誇る[文春オンライン](#)内フォームにて、読者からの資料請求が可能な企画です。

また、今回限りの特別サービスとして、2ページのタイアップ広告出稿をいただけただお客様に、[「文春オンライン」への転載 \(2週間期間保証\) を無料で提供いたします。](#)ぜひこの機会に貴社の広報宣伝活動の一環としてご活用賜りますと幸いです。



③資料請求



誌面のはがき
& WEBから
資料請求可能

②広告



①前段記事



2. 媒体特性

週刊文春 W O M A N

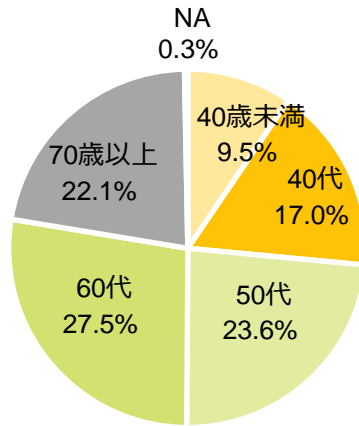
- ・ 週刊文春WOMANは年4回発行。発行部数は7万部。40代～60代の女性が中心です。表紙画を描くのは香取慎吾さん。世相、美容、健康、医療、女性の生き方、マネーと幅広いジャンルの情報をお届けしています。
- ・ 誌面についたはがきや、文春オンラインのフォームより資料請求が可能。ご出稿社様1社あたり 平均60～120件の資料請求（読者個人データ）が届きます。

文春オンライン

- ・ 月間ページビュー4億1395万、月間UU5346万を誇る、国内有数のニュースメディアです。
- ・ 圧倒的なリーチと、スマホフレンドリーなレイアウトで、しっかりと面白くコンテンツを読ませます。
- ・ 誌面タイアップの内容をWebにも展開することで、リーズナブルに 幅広い世代へリーチが可能です

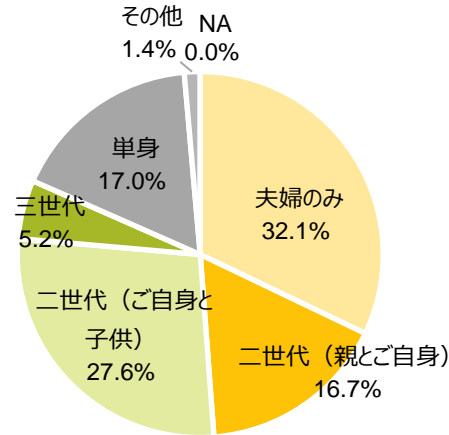
3. 読者属性（資料請求者）

年齢層



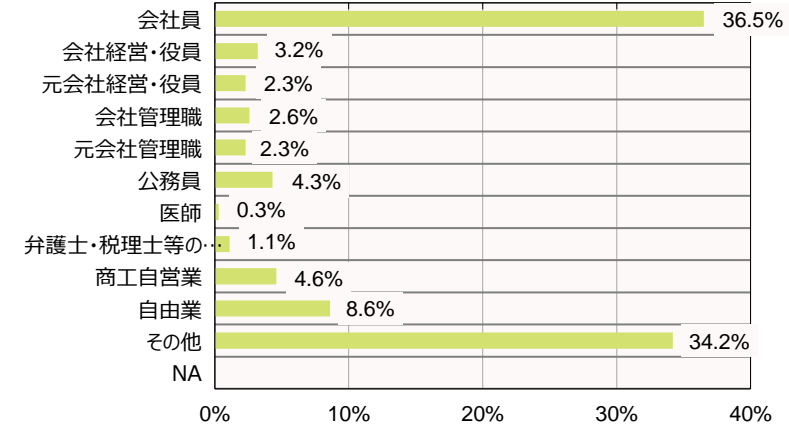
読者は40～50代が中心ですが、当企画の請求者は60～70代が4割。老後資金に関する関心も高いです。

家族構成



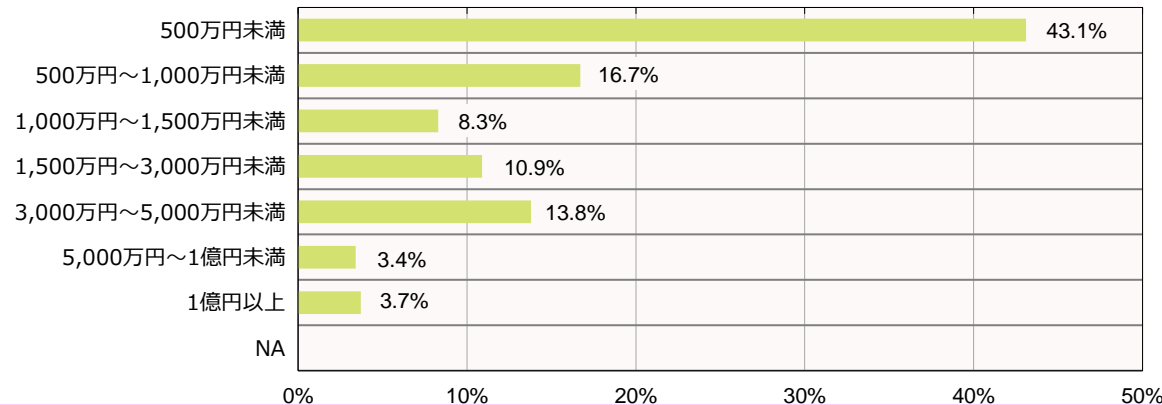
子供と同居している方は少なく、単身もしくは夫婦のみの方が約半数。また親と同居（介護）している方も2割います。

職業



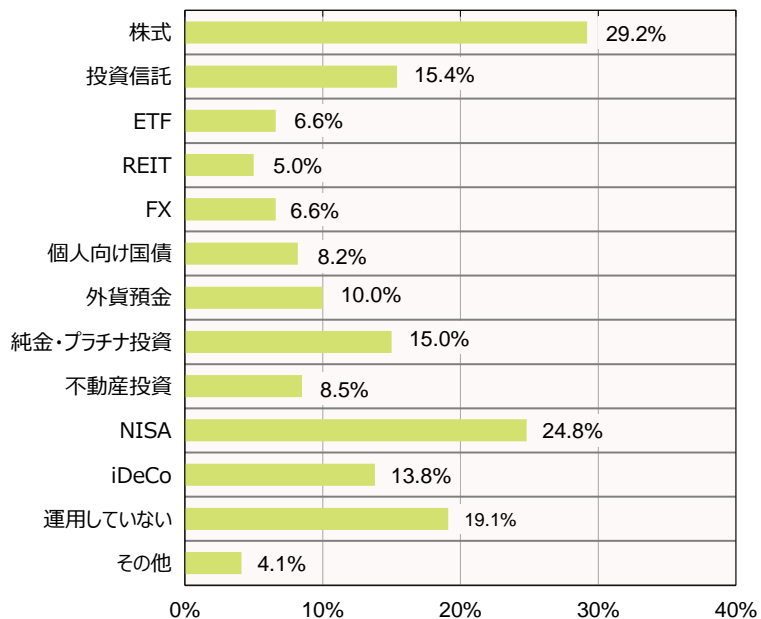
会社員が約4割。次に多い<その他>は60～70代のリタイア層かと思われます。週刊文春WOMAN読者は女性が中心ですが有職率が高いです。

貯蓄額

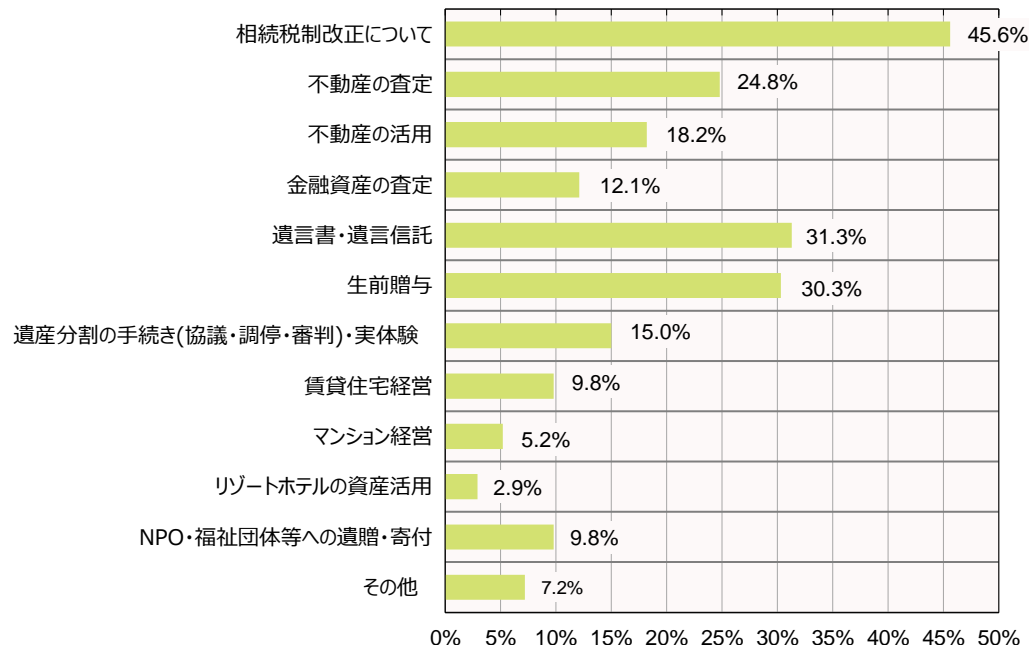


4.投資・相続への興味関心

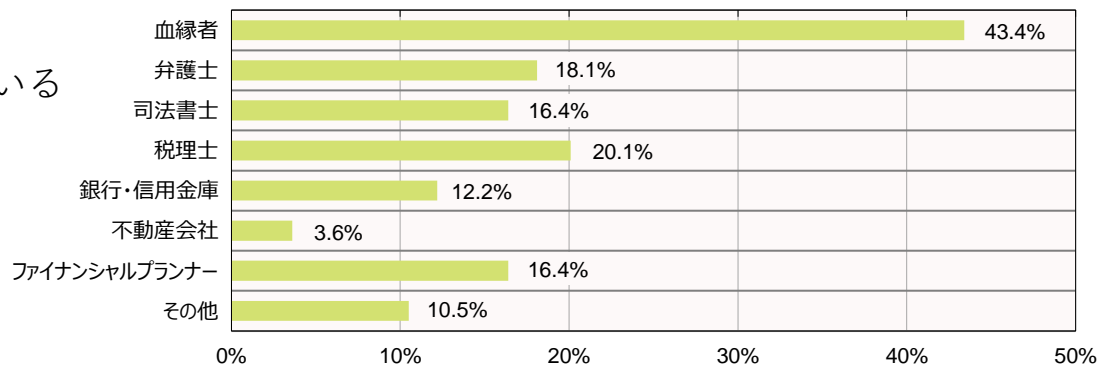
金融商品で関心のあるトピック



相続関連で関心のあるトピック



相続に関して
誰に相談している
(したい)か



5.料金・〆切

週刊文春・週刊文春WOMANの
2誌セット料金もご相談下さい。

スペース	カラー料金	活版料金
2Pタイアップ	300万円	150万円
1Pタイアップ+1P純広告	275万円	130万円
2P純広告	250万円	115万円
1Pタイアップ	160万円	85万円
1P純広告	135万円	60万円

※タイアップは制作費込み

6月20日発売 夏号限定「資産運用・相続特集」特別条件
2Pカラーのタイアップ広告を企画料金でご出稿のお客様に
文春オンライン転載 (2週間期間保証) を無料でご提供します！

純広告オーダー〆切：
4月25日 (木)

お問い合わせ

タイアップオーダー〆切：
4月18日 (木)

※タイアップの進行スケジュールは別途ご提案します。

株式会社文藝春秋メディア事業部
TEL.080-2574-9934

<https://www.bunshun.co.jp/ads/>
(担当：伊与田 iyoda@bunshun.co.jp)